

九州

九州の景況は、設備投資が弱含んだものの、住宅建築が上向き、輸出が回復に向けた動きとなるなど、**持ち直し**。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、大型小売店販売が伸び悩み、全体では横這い。**住宅建築**は、持家、貸家、分譲住宅いずれも増加し、やや上向き。**設備投資**は、建築着工床面積が減少し、やや弱含み。**公共工事**は、国、市町村が増加したものの、独立行政法人等が減少し、全体では横這い。**輸出**は、電気機械、一般機械が増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、輸送機械、一般機械が増加し、上向き。**観光**は、温泉地、観光地への入込客が増加し、上向き。**雇用**は、製造業、情報通信業、サービス業において新規求人数が増加し、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								